2020年度 第8回 理事会

2020年11月7日(水) 19:00~22:25 WEB 会議

坂田 中頭 松尾 有川 池滝 石井 大塚 今野 多田 露崎 土居 野口 鎗田 横山 池澤 滑川 計16名

【検討事項】

1. 表彰規程(案)について

- ・推薦のプロセスを追記することとし、審査は表彰委員ではなく、審査員と事務作業担当の役割分担し、奨励賞では養成校との教員にて審議するなど、適任者を選出してはどうか。
 - → 事務連絡等は事務局を窓口に対応し、表彰委員会を事務局・規定を理事会で承認後、人選方法ついては継続して検討していくこととした。

2. 県士会組織の編成について

- ·組織図案を提示し、業務分担のイメージが説明された。 → 継続審議
- 3. 「心のバリアフリーとリハビリテーションを推進する映画製作」支援について
 - ・支援するかどうか内容の精査が必要との意見があった。 → 継続審議

4. 未納会員の送付物停止のルールについて

・現時点での今年度未納者は、翌年まで未納であれば強制退会とし、ニュース発送を停止することとし、2年間未納の会員は今年度より停止する。 → 承認

5. 臨床実習指導者講習会開催における謝金等に関して

・ファシリテーター増員分の謝金支払いについて年度予算内で対応し、運営局の作業担当者に対する支払いについては、会議費にて対応頂けないか担当理事に確認するとなった。

6. 県士会ニュースについて

・次年度より発行回数の変更や賛助会員の特典についても再考について審議された。

具体的な状況説明と対応策の検討が必要となり、紙媒体の廃止やホームページの充実も含めての検討案が出された。

→ 継続審議

7. 賛助会員規程の改定

·年会費の対象期間について追記について → 承認

9. 千葉県知事選挙候補者の推薦について

・代議委員も交えた検討の必要性や議論をしっかりし尽くした方が良いとの意見が出された。また一般会員向けにパブリックコメントを求めることも必要ではないかとの意見もあった。また他専門職士会との連携や連盟の活動も含めて検討していく必要性や一般社団法人として今後の方向性も踏まえて、審議していく必要がある。推薦に至るまでの方法も含めて議論が必要な案件である。

→ 継続審議

【報告事項】

1. 対面集合形式士会活動・活動申請の審査結果

- ·学術部 発達障害委員会(40名参加予定):申請書類再提出 → 承認済
- · 臨床実習指導者講習会(運営のためキー局の活動):申請書類再提出 → 承認済

2. 千葉県医療推進協議会参加報告

3. 令和 3、4 年度千葉市介護認定審査会委員の派遣について

・千葉市:各区1名+予備委員、計5名の委員は現任者に継続委嘱し、船橋市、木更津市、市原市:継続対応とした。